



農耕馬 10月30日号

# 吉泉秀男

社民党衆議院議員

## 衆議院農水委員会発言

# 第8位にランクイン!!

順位	氏名	発言文字数	政党	当選回数	選挙区
1	江藤 拓	24.5万	自民	3	宮崎
2	石田 祝徳	21.4万	公明	5	比例四国
3	鹿野 道彦	20.9万	民主	11	山形
4	赤松 広隆	18.5万	民主	7	愛知
5	山田 正彦	14.3万	民主	5	長崎
6	筒井 信隆	12.7万	民主	5	新潟
7	小里 泰弘	12.3万	自民	2	鹿児島
8	吉泉 秀男	11.5万	社民	1	比例東北
9	伊東 良幸	9.2万	自民	1	北海道
10	篠原 孝	9.1万	民主	3	長野

民主党政権が誕生し3年経過したのを機に、日本農業新聞は政権交代以降の衆議院農林水産委員会での議員発言量を計算し30位までのランキングをまとめ発表した。その中で吉泉秀男は1期生ながら8位にランクされた。(1期生では一番)



吉泉秀男は公約した戸別所得補償制度、固定価格買い取り制度、公共物木材利活用促進制度、農林魚業後継者対策はじめ、口蹄疫に関しては家畜共済担っていた経験から幾度となく政府対応にすどく突っ込み実損のない予算措置、法改正に努力した。またこの3年間は災害が多く、チリ地震での三陸津波被害、新燃岳噴火、大蔵村肘折地区崩落事故などでは幾度となく現地を訪れ、質問と合わせ社民党代表して要望書を取りまとめ奔走してきた。東日本大震災では発生間もない3月14日に現地を訪れ復興特別委員も担い、農林水産委員会での質問と合わせ復旧復興に向けて汗をかいている。これからもTPP交渉参加問題など課題が山積している中で、現地に足を運び被災者の声を代弁する論戦を期待したい。[出典:日本農業新聞 2012年9月25日]

## アジア・アフリカ支援米取り組み

FAOによると、子供たちが餓死したり栄養不足で苦しむ人達は9億人と発表している。鶴岡・田川においては労農市民会議が中心となり16年前から取り組み昨年はカンボジアに支援米を届けている。今年も取り組みがなされ、10月13日鶴岡市民田において、第16回「アジア・アフリカ支援米」稲刈りが行われた。子どもたち20名ほどを含む、

40名余りが参加した。田を提供していただいている五十嵐一雄さんの指導を受けながら、鎌で刈り取り、杭掛けを行った。朝から雨が降る天候だったが、刈り始めると雨が上がり、無事刈り取りを終えた。その後、バケツ稲コンテストの審査が行われ、優秀作品3点が決まった。その後市民農園休憩所に場所を移し、芋煮と新米による交流会が行われた。品種当てクイズやバケツ稲コンテストの表彰などがあり、最後に来年の運動の継続を誓い閉会となった。



☆☆☆比例区は社民党☆☆☆